

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

PTX weekly(3投1休) +Ramucirumab bi-weekly 療法

4 週毎 コース予定

疾患名 胃癌

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day 1	day 8	day 15	day 22
サイラムザ(ラムシルマブ)	8 mg/kg	↓		↓	
パクリタキセル	80 mg/m ²	↓	↓	↓	

- 【注意】 * ラムシルマブはインラインフィルター(0.2 又は 0.22 ミクロン)を使用すること。
 * パクリタキセルはインラインフィルター(0.2 又は 0.22 ミクロン)を使用し、DHEP フリー点滴セットを使用すること。
 * ラムシルマブの点滴時間は初回投与時 60 分かけて点滴静注、2 回目以降は忍容性が良好であれば、30 分投与でもよい。
 * 定期的に蛋白尿の検査を実施すること。
 * アルコール過敏 有・無

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1-15

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| ① 生食 500 mL にて血管確保 | 維持(20 mL/時間) |
| ② レスタミン(10 mg) 5 錠 | 内服 |
| デキサメタゾン注 6.6 mg (2 mL) + 生食 20 mL | 側管静注 |
| ファモチジン注 20 mg | 側管静注 |
| ③ サイラムザ + 生食 250 mL | 点滴静注 (60~30 分) |
| ④ パクリタキセル + 5%ブドウ糖液 250 mL | 点滴静注 60 分(250 mL/時間) |

◎ 終了後メインの生食でルート内フラッシュ

PTX weekly(3 投 1 休)+Ramucirumab bi-weekly 療法

day 8

- ① 生食 500 mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② レスタミン(10 mg) 5 錠 内服
 デキサメタゾン注 6.6 mg (2 mL) + 生食 20 mL 側管静注
 ファモチジン注 20 mg 側管静注
 ◎ 30 分後より
- ③ パクリタキセル + 5%ブドウ糖液 250 mL 点滴静注 60 分(250 mL/時間)
 ◎ 終了後メインの生食でルート内フラッシュ

	コース			コース		
	day1	day8	day15	day1	day8	day15
月日	/	/	/	/	/	/
サイラムザ 開始時刻	↓		↓	↓		↓
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						

	コース			コース		
	day1	day8	day15	day1	day8	day15
月日	/	/	/	/	/	/
サイラムザ 開始時刻	↓		↓	↓		↓
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						